

2022年3月

物理教員から皆さんへ

物理は、身の回りの自然現象を、数学を使って説明する学問です。数学は、物理にとって「自然現象を説明するための言葉」という大切な役割を持っています。高専で学ぶ数学も、学習したらすぐに物理で使いますし、中学校までに学習した数学の内容もたくさん使います。

ですので、まず、中学校で学習した数学のうち、物理でよく使う内容を復習してもらうために、「物理のための数学の基礎①」の課題プリントに取り組んで欲しいと思います。

また、高専に入ってから、理系の科目の学習では、測定値をあつかうときには「有効数字」というものを考える必要があります。そのため、物理の授業の最初には、この「有効数字」や「指数」、「単位の換算」などについて学習します。その予習として、「物理のための数学の基礎②」の課題プリントにも取り組みましょう。

○今回の課題

配布プリント「物理のための数学の基礎①」、「物理のための数学の基礎②」の最初に書いてある説明を読み、例題を参考にして問題を解いてください。問題を解いた後、配布した解答を確認して自分で丸付けをしてください。

○提出方法

「物理ⅠA」の最初の授業で提出してもらいますので、それまでに取り組んでおいてください。

※この課題は、入学後の成績には影響しません。入学後の学習のための準備として取り組んでください。